

平成 28 年度農業関係試験場への要望・提案の募集結果について

県民の皆さまからお寄せいただいた、試験場が新たに取り組む研究課題への要望・提案の検討結果がまとまりました。貴重なご提案ありがとうございました。

皆様のご提案を活かし、平成 28 年度以降試験場が取り組む予定とする研究課題を決定しました。

1 要望・提案の募集目的

農業関係の試験場では、生産現場の課題を解決するための研究課題の設定に活かすことを目的に、農業技術の開発や農業所得の向上につながるアイデアを毎年度募集しています。

2 要望・提案の募集方法

平成 28 年度以降の試験研究課題の設定や次年度の試験設計の参考にするため、「具体的な技術開発の要望」と「農業所得の向上につながるアイデア」に分けて、平成 27 年 11 月中旬から 12 月中旬まで募集しました。農業関係機関、生産者団体、市町村等には文書で、農業者・農業法人、また県民の方には、農業関係試験場のホームページ及び農業関係機関の情報誌等を通じて募集を行いました。

3 要望・提案の検討経過

11 月 11 日～12 月 11 日：要望・提案の募集期間

12 月下旬～2 月中旬：提案いただいた要望・提案は、作物、果樹、野菜花き、畜産、土壌肥料、病虫の 6 つの部門に分けて担当研究員や専門技術員が主体となり各試験場で検討しました。

部 門	要 望	アイディア	検 討 日	担当試験場
作物	47	4	平成 28 年 2 月 8 日～9 日	農業試験場(米・麦) 野菜花き試験場 (大豆・そば)
果樹	29	6	平成 28 年 1 月 25 日～26 日	果樹試験場
野菜・花き	55	4	平成 28 年 2 月 8 日～9 日	野菜花き試験場
畜産	30	6	平成 28 年 2 月 8 日～9 日	畜産試験場
土壌肥料	8	1	平成 28 年 2 月 15 日～16 日	野菜花き試験場佐久 支場他
病虫	21	2	平成 28 年 2 月 4 日～5 日	南信農業試験場他
合計	190	23		

3 月 25 日：5 つの試験場の場長を中心に構成している試験研究推進会議企画推進委員会で精査して最終決定。

4 要望・提案の応募者状況

分類 (専門部会)	要望 事項 数	県機関	農業団体		市町村	流通 団体	消費者 団体	農家	法人	
			JA	JA 以外						
作物	47	24	10	1	5	0	0	7	0	
果樹	29	10	5	1	1	5	0	7	0	
野菜 花き	野・特	35	6	4	1	4	7	1	11	1
	花き	9	8	1	0	0	0	0	0	0
	菌茸	10	6	1	3	0	0	0	0	0
畜産	30	26	0	0	0	0	0	4	0	
土壌肥料	8	3	2	0	0	0	0	3	0	
病虫	21	10	4	0	3	0	0	4	0	
その他	1	0	0	0	0	0	0	1	0	
小計	190	93	27	6	13	12	1	37	1	
アイディア	23	9	4	4	1	0	0	5	0	
合計	213	102	31	10	14	12	1	42	1	

5 要望・提案の検討結果

ご提案いただいた要望・提案について、これまでの試験場で取り組んだ研究の知見や成果を踏まえ、各試験場で検討し、6つの区分に結果を分けて回答しました。

○検討結果の区分

区分	内容
試験済	試験研究が完了し普及に移したのもや他県等の成果を活用して対応できるもの
試験中	現在、試験研究を実施中のもの
試験予定	平成28年度若しくは平成29年度に試験研究に着手する予定のもの
継続検討	近い将来の試験研究の実施を含め継続して着手を検討するもの
試験困難	近年中に試験研究の実施が見込めないもの
現地対応	農業改良普及センター等生産現場で対応が適当なものや、他県等の成果を活用できるもの

○作物別の検討結果

	要望・ 提案数	作物等別										
		作物	果樹	野菜 特作	花き	菌茸	畜産	土壌 肥料	病虫	その他	アイデ ィア	
検 討 結 果	試験済	5	1	0	0	0	0	2	0	1	0	1
	試験中	99	33	19	13	5	4	8	3	9	0	5
	試験予定	20	3	1	3	1	1	2	2	3	0	4
	継続検討	35	7	2	8	1	2	1	1	5	1	7
	試験困難	23	1	4	7	1	2	4	0	2	0	2
	現地対応	31	2	3	4	1	1	13	2	1	0	4
合計	213	47	29	35	9	10	30	8	21	1	23	
H27	136	15	16	12	9	10	33	6	25	1	9	
H26	108	8	12	16	9	0	32	8	22	1	-	

○応募の中から平成 28・29 年度に試験を予定している課題

分類	No.	要望・提案	検討結果
作物	1	水稲直播栽培における赤米防除対策技術の確立	H28 試験予定
	2	水稲移植栽培における密播疎植栽培技術の実証	H28 試験予定
	3	水稲の畦畔草刈り方法（時期・回数等）の提示	H28 試験予定
果樹	1	市田柿加工における二酸化硫黄の「再くん蒸処理」による果実への影響調査	H28 試験予定
	アイデア	太陽光発電パネルをぶどうの雨除けにしている例があるがデータを示してほしい	H28 試験予定
	アイデア	ビニールハウスに使用する被覆資材を太陽光発電が可能なものにする	H28 試験予定
野菜	1	営農型太陽光発電設備の設置による下部農地の営農影響及び対象品目の選定とデータ収集、並びに、農業生産と太陽光発電を両立できる栽培施設等について早急に試験研究を実施していただきたい	H28 試験予定
	2	アスパラガスのほ場排水対策の確立と耐病性品種の開発	H28 試験予定
	3	アスパラガス隔離床栽培低コスト技術開発	H28 試験予定
花き	1	長野県における機械定植用タマネギ苗の遮根環境下での育苗技術の確立	H28 試験予定
きのこ	1	高温時のスプレーカーネーションの輸付き不足解消対策	H28 試験予定
畜産	1	ブナシメジ品種間におけるキノコバエ誘引性	H29 試験予定
	2	ダイジェスションアナライザーを用いた飼料給与マネジメントの評価技術手法	H28 試験予定
土肥	1	黒毛和種肥育牛の 24 か月仕上げ方法のマニュアル化	H28 試験予定
	2	飼料用米生産において省力・低コストで安定的に栽培できる施肥資材、施肥法の検討	H28 試験予定
	アイデア	水稲の流し込み追肥方法の確立	H28 試験予定
病虫	1	高齢者でも無理なくできる、水田肥料散布が軽減できる方策を検討してほしい	H28 試験予定
	2	果樹の主幹害虫の駆除薬剤開発	H28 試験予定
	3	根こぶ病総合対策 菌密度の簡易測定技術の開発、転炉スラグ等を活用した土壌 pH 矯正、おとり大根の活用等耕種的な対策技術の体系化	H28 試験予定
	3	アブラナ科野菜根こぶ病対策	H28 試験予定

○「試験済み」となった要望・提案

分類	No.	要望・提案
作物	1	そば除草対策技術の確立
畜産	1	信州黄金シャモへの飼料用米給与量の設定について
	2	2 番ソルガムの生育量増大技術の確立
病虫	1	鳥除け・ハクビシン防止機器の開発
	アイデア	すいかのカラスによる食害対策の確立

○「試験中」となった要望提案

分類	No.	要望・提案
作物	1	水稲「風さやか」高品質栽培マニュアルの作成
	2	コストパフォーマンスを意識した雑草イネ防除技術及び防除評価方法の確立
	3	赤米（トウコン）の除草剤による効果的な体系防除方法
	4	雑草イネに対する水田除草機による防除対策技術の確立
	5	雑草イネ発生原因の究明（カラス排泄物中の水稲籾発芽の可能性について）
	6	帰化アサガオ防除技術の確立
	7	難防除雑草の防除方法（ヤグルマギク、マルバルコウ）
	8	水田畦畔の省力管理技術の確立
	9	草刈、防除作業の遠隔操作ができる機械の開発
	10	水稲の土壌有害物質に対するリスク管理技術の確立
	11	あきたこまち熟期の多収・良食味な県オリジナル品種の開発

○「試験中」となった要望提案

分類	No.	要望・提案
	12	お米の新品種の開発・育種
	13	長野県オリジナル水稲品種の開発
	14	標高に応じた水稲品種の育成
	15	温暖化に伴うコシヒカリに代わるおいしい米の新品種開発
	16	あきたこまちよりもやや早生の熟期の酒米新品種の育成
	17	酒造好適米の品質向上技術の開発
	18	醸造適性の高い山田錦の長野県における適応性の再検討
	19	金紋錦の500～600m地帯における高品質栽培方法の確立
	20	「美山錦」の品質向上対策若しくは後継品種の育成について
	21	高標高地でも栽培可能な良質な酒米の育成
	22	熟期の異なる稲 WCS 用品種の作付けによる多収で適期収穫可能な栽培体系の確立
	23	飼料用イネ栽培における食用品種とのコンタミ対策
	24	小麦の灰分を低下させる栽培方法の検討
	25	東山皮糯 109 号の品質確立方法
	26	ゆめきらりの後継品種の開発
	27	小麦「ゆめきらり」後継品種の育成について
	28	大豆の連作障害、収量減少対策
	29	コンバイン収穫適性の高い ソバ「長野 S 8 号」の後継品種の育成
	30	そばの安定生産・供給対策について
	31	中山間地域等の遊休農地対策として作付されている、「蕎麦の高品質・多収新品種の育成開発」にも早急に取り組んでいただきたい
	32	気候条件の影響を受けにくく、倒れにくいソバの品種開発
	33	水田作における ICT を活用した効率的生産体系の検証について
アイデア		水稲畦畔管理方法
アイデア		長野県オリジナル米「風さやか」の普及と生産体制の確立
アイデア		高齢者でも可能な水田管理方法を開発して欲しい。
果樹	1	日焼け由来のりんごのシワについて
	2	りんご「ふじ」のサビ果の低減方法
	3	りんご「ふじ」果点さびの原因究明と回避技術の確立
	4	「秋映」の長期供給と「シナノスイート」の早期供給など供給期間の長期化
	5	「つがる」の代替品種の開発
	6	「ふじ」の優良系統の選抜・普及の継続
	7	ナガノパープルに替わる黒色で裂果しにくく、皮ごと食べられておいしいぶどうの品種育成
	8	ナガノパープルの裂果防止技術の確立
	9	ナガノパープルの裂果防止技術の確立
	10	ナガノパープルの長期安定供給
	11	丸ごと食べられるぶどう品種の育成
	12	シャインマスカットの品質確保（適正な房重、シミ玉対策）のための技術開発
	13	シャインマスカットの長期冷蔵技術の確立
	14	ももネクタリンにおける県オリジナル品種の育成
	15	ももネクタリンにおける既存品種の優良系選抜
	16	ももネクタリンに疎植低樹高栽培のマニュアル化
	17	なし樹体ジョイント栽培における1年生苗ほ場直接定植による育苗
	18	なし「サザンスイート」の収穫適期判断カラーチャートについて
	19	「市田柿」干し柿の歩留まり向上
アイデア		ホッペの日 を提案します
野菜	1	レタスのかん水と不結球の関係について
	2	レタスチップバーンの発生条件の解明

○「試験中」となった要望提案

分類	No.	要望・提案
	3	レタスの気象変動に影響されない供給体制を維持するための技術開発（高温障害、湿害等の回避技術の開発など）
	4	レタス産地での作柄の把握と出荷量等の情報供給システムの開発
	5	レタス「長・野50号」の現地試験栽培について
	6	さらなるレタス根腐病耐病性品種の育成
	7	地球温暖化に対応したレタス新品種の開発
	8	セルリーの育種について
	9	アスパラガス茎枯病及び立枯症状に対する抵抗性品種の育成
	10	アスパラガスの供給量を確保するための技術開発（連作・病害対策、生産振興策の実施など）
	11	高温に対する野菜の栽培技術開発
	12	需要のある葉草の種苗増殖技術及び栽培技術の開発、栽培マニュアルの作成
	13	ハクサイの収穫作業が負担になり作付が減っている
	アイデア	ハクサイの収穫作業が負担になり作付が減っている
	花き	1
2		露地コギク栽培におけるLED照明を利用した電照栽培による開花調節技術の確立
3		グラジオラス、アスター、ヒマワリ等の補完品目についての品種特性把握、生理障害対策技術について
4		ダリア等の露芯回避技術の開発
5		ダリアの株作りに適した整枝技術が確立されていない
菌茸	1	キノコ蠅防除対策
	2	きのこ栽培における歩行性生物の侵入防止対策
	3	低コスト培地の開発
	4	病害虫の予防・予察
畜産	1	飼料米、WCS（専用品種・食用品種）の最大給与量による飼養管理方法の確立
	2	稲WCSの栄養価の評価について
	3	信州黄金シャモの早期出荷が可能となる種鶏選抜、初期発育改善及び増体を最適化する飼料設計
	4	信州黄金シャモの飼料効率向上への改良
	5	信州黄金シャモの素雛等遺伝資源の安定的な供給体制の構築
	6	極晩生品種で倒伏に強く高収量なソルゴー型ソルガム品種の作出
	7	飼料用作物の生産性向上のための優良品種の選定
	8	酪農及び肉用牛の飼料コスト削減に向けた効率的な飼料用米給与技術の確立
アイデア	黒毛和種育種価解析に係る県内繁殖雌牛の改良状況の把握	
土肥	1	野菜の減肥栽培技術について
	2	レタスほ場における有機物投入量と地力窒素の関係の長期的評価
	3	レタス産地の温暖化による地力窒素の発現量の推定
病虫	1	クルミ黒斑細菌病の防除技術の確立と健全クルミ苗の育苗
	2	くるみのバクテリア性黒変の原因究明と防除技術の開発
	3	夏秋イチゴにおける温湯消毒技術等の効果検証
	4	アブラナ科野菜の黒斑細菌病のレースと防除体系について
	5	白紋羽病に対する温水点滴処理の時間短縮技術開発
	6	UV-B照射技術利用による病害虫防除技術の拡大 パセリ、イチゴ等のうどんこ病対策以外の作物への病害防除技術開発 薬剤散布と併せたダニ、アザミウマ類等の防除への効果的な導入方法の開発
	7	コナジラミ防除におけるネオニコチノイド剤等に代わる防除技術
	8	セルリー登録農薬の拡大
	9	マイナー作物の登録農薬拡大

○「継続検討」となった要望提案

分類	No.	要望・提案
作物	1	水稲乾田直播栽培技術の長野県における適応性の検討
	2	炊飯米の白度を向上させる栽培技術
	3	乗用ブームスプレーヤー取り付けタイプの畦畔除草機の長野県における適応性の検討
	4	畦畔管理における芝草の選抜・育苗技術の確立
	5	ベントグラスの畦畔管理の安定化
	6	加工適性のある水稲もち品種の開発
	7	麦の高品質栽培及び安定生産技術の確立
	アイ デア	農作物の残茎等の処理方法について
果樹	1	桃・ブルーベリーもも等果樹核果類の軟化を遅延させる対策
	2	もも・ネクタリンにおける高温障害対策
	アイ デア	ぶどう 「シャインマスカット」を輸出農産物として推進する
野菜	1	レタス根腐病耐病性のカルマー系の品種を開発してほしい
	2	加工用野菜（レタス）の品種開発
	3	すいかの自根苗栽培技術の確立
	4	すいかの無核化技術の確立
	5	露地野菜栽培における効果的なかん水システムの開発普及 遮水シート溝式地下灌漑システム（OPSSIS）の応用可能性検討、近畿中国四国農研センター開発の拍動型灌水装置やソーラーバルサーE等の点滴かん水技術の応用
	6	多様な需要の要望に応える個性ある多様な産地づくり（主力品目の安定供給と供給品目の多様化）のための技術開発
	7	長野県育成ケールハイパール露地栽培技術の確立
	8	ケールの新品種開発
	アイ デア	だいこん生産者の高齢化、収穫作業の労働力について
花き	1	カーネーションに対するエンドオブデイヒーティング技術の確立
菌茸	1	ぶなしめじにおける液体種菌接種技術の確立と液体種菌の導入拡大について
	2	きのこと廃培地の処理又は活用に係る技術確立
畜産	1	持続可能な畜産経営を展開するための手法検討
	アイ デア	飼料コストの低減に結びつくいわゆる「給食センター方式」の検討
	アイ デア	TPP 畜産技術支援対策室の設置及び若手後継者の支援
土肥	1	稲 WCS の持ち出しによる水田地力の長期的な変化について
病虫	1	果樹における、性フェロモン剤の改善
	2	イチゴのキノコバエの幼虫による食害対策
	3	いちご栽培におけるキノコバエ類の影響解明と有効な対策技術確立
	4	ねぎ栽培におけるネダニ類の有効な対策技術確立
	5	転炉スラグを利用したフザリウム病被害軽減効果（花き）
	アイ デア	中山間地域が大半を占める本県において、「中山間地域で持続的に農業が行える新規作物の開発・研究」（収益性が高く、有害鳥獣に強く、高齢者でも取り組み可能な作物など）について研究に取り組んでいただきたい。
その他	1	若い大規模農家への基礎からの徹底した技術指導

○「試験困難」となった要望提案

分類	No.	要望・提案
作物	1	鞍かけ豆の選別作業の簡素化について
果樹	1	キウイフルーツの倍数体品種の開発（現在L→3L）
	2	キウイフルーツのかいよう病に強い品種の開発
	3	キウイフルーツのワイ化系接ぎ木台木の開発
	4	キウイフルーツの雌雄同体種の開発
	アイ デア	傾斜地果樹園の廃園による地滑り発生等への影響評価 及び伐採・抜根後の低コスト保全対策技術の確立
野菜	1	加工用野菜（キャベツ）の品種開発
	2	ブロッコリーの育種について
	3	収穫初めから安定して高糖度のミニトマト品種の育種
	4	夏秋イチゴ「サマープリンセス」における葉面散布剤の効果検証（時期・回数・濃度など）
	5	冬いちごの長野県独自品種の開発
	6	キュウリのウイルス病に罹病しにくい品種の育成について
	7	松本一本ねぎの定植機開発
	アイ デア	いちご、キュウリのハウスビニールの張り替えが負担である。二人で簡単に張り替えられる方法を開発して欲しい。
花き	1	ウルトラファインバブル（ナノバブル）を活用した切り花の鮮度保持に関する実用性の検討
菌茸	1	ブナシメジの培養室でのダニ防除技術の確立
	2	機能性成分に着目した育種
畜産	1	低品質乾草の効果的活用法（乳質の向上に係る乳用牛の快適性と飼料給与に関する研究）
	2	県有種雄牛造成の再構築
	3	種雄牛の開発について
	4	家畜を安全に焼却する機械・施設の開発
病虫	1	きく白さび病の越冬状況の究明
	2	窒素含有量と病害虫の関係について

○「現地対応」となった要望提案

分類	No.	要望・提案	
作物	1	地ビール原料となる二条大麦「小春二条」栽培技術支援	
	2	○生産性の高い白ごま品種の育成 ○ごま生産拡大に向けた播種機、定植機、収穫機、調整施設の開発 ○立枯性病害の原因解明と対策の確立 ○ごまに適用のある除草剤の登録拡大	
	果樹	1	桃の秋季せん定未実施樹の翌年の果実品質調査
		2	新しい化栽培での樹高の切り下げ技術の開発
		3	雪地に強い果樹（りんご、ぶどう）の栽培技術・方法の研究
野菜	1	レタス根腐病抵抗性品種を組み合わせた作付け体系モデル	
	2	夏秋イチゴの根腐れについて	
	3	いちご栽培に利用できるペレットストーブの開発	
	4	県内メーカーと連携した葉草栽培技術の確立	
	アイ デア	アスパラアガス茎枯病対策 ガスバーナーの低温時でも能率の上がる使用方法について	
花き	1	収穫作業の省力化のために、軽量でハイクリアランスタイプの収穫台車（運搬車）を安価に提供して欲しい	
菌茸	1	ブナシメジ栽培コンテナの慣行ビン（16本）栽培と25本ビン栽培の経済性	
畜産	1	つなぎ牛舎における快適カウトレナーの設置方法の検討（乳質の向上に係る乳用牛の快適性と飼料給与に関する研究）	
	2	長命連産性につながる生産病になりにくい健康牛群の構築（乳質の向上に係る乳用牛の快適性と飼料給与に関する研究）	
	3	黒毛和種雌子牛の増体抑制要因の解明と改善	
	4	長野県中央家畜市場上場成績の繁殖と牛飼養農家へのフィードバックシステムの開発	
	5	電気牧柵の馴致技術	

○「現地対応」となった要望提案

分類	No.	要望・提案
	6	遊休荒廃地のヤギ、牛、羊、豚等の放牧地としての利用について
	7	長野県の気候に合った吸血昆虫等病害虫対策マニュアルの作成
	8	堆肥盤のみの堆肥場での堆肥(糞尿)の簡便な被覆方法
	9	野地域(積雪地帯を除く)における1年2作での作型による粗飼料の確保
	10	遊休荒廃地に繁茂する野草の黒毛和種繁殖雌牛の粗飼料としての利用価値の検討
	11	農場HACCPによる経済効果、疾病予防効果、生産性向上効果の検証
	12	香料を活用した畜産臭気制御技術の確立
	13	ICT技術、ゲノミック評価及び繁殖性向上支援による高収益型畜産の推進について
	アイデア	高泌乳牛における飼養管理技術の再点検
	アイデア	家畜飼養衛生管理方法のモデル農場
	アイデア	エコフィードによる差別化豚肉生産技術の確立
土肥	1	新しい化栽培における土壌改良方針の確立
	2	露地宿根性花きの品質向上対策(かん水技術の開発)
病虫	1	ももなど果樹の炭疽病について